

ポルトアス週報

潮騒

38

近づく選挙



来る十一月十五日は聖州各ムニシッピオのブレフエイト、並びにベレアドールの改選が行われる。バストスではブレフェイトにARENNAから豊島重幸氏、副にナタリーノ、シヤガス氏。もう一組同じくARENNAから木村武雄氏、副は加藤バウロ幸次郎氏。NDBから茂庭文雄氏、副は誰か知らないが、三者の決戦となる模様である。

豊島組は、AMEOR E TRABALHO（愛と勤労）の旗印（はたじるし）を掲げ、市長を補佐するベレアドールを二十名を立候補せしめ気勢を上げている。

これに対し木村派もほぼ同数のベレアドール候補を押し立てて対抗していろから、定員九名に対し、四十名からの立候補では、かなり厳しい競合となるであろう。

全世界の選挙制のある国は、どこでも選挙の度に目の色をかえ、選挙運動に浮身をけざることなどもあり、昨年七月日本の参院選では大金を実弾に使って当選したが、検察官から摘発されて多数の違反者が拘束された。

警察の目をくらますような小さい事件なら沢山あることだろう。勝つためには手段を揃らばねといふ狂気じみた心境になるのである。

道頭は、あまりきかぬけれど、三十年前バストスのペレアドール選挙で、シッヂから有権者を投票箱まで力ミニオンで送迎し、アルモッサを提供し、靴を一足づつプレゼントするなど、一種の買収行為が公然と行われたという話だが、そのくらいサービスせねば、投票に出で来ないという時代でもあつたのだらう。

ほんとうは、有権者は公民としての権利を有意義に行使する義務がある筈である。

日本の農村などでは、その地方の顔をきどか、親分、ボスといわれるような人物がある立候補者の連動員が買収し、お前の村の有権者は何百人だから、これこれの金をやるから、まとめてくれよ……などといつてたのむのである。

たのまれたボスは、一軒一軒有権者を訪問して、これは名刺代りだと、しくらかの実弾を渡す。だかう、立候補者の方では、前回って得票数の大体が判るが、当選圏内にあればよし、もし足らぬようだと

第1531号	昭和五十一年
九月十三日	月曜日発行
Diretor	Koiti Mori
Redator	Shohō Miyatake
Rua 10 de Novembro 882	C.Post. 112 Fone. 340 BASTOS E.S.P. Anual Cr. 85.00
台前用具、陶磁器、金物、ガス等々、	電気及び水道用具、炊事用具、食器類、
日用品なら何でも揃う店！	郵便局の遠い方のために、店頭にコイン変換機を設置しております。切手も用意してありますから御利用下さい。

買いよく何でも揃つて安い店!!

内外雑貨・食料品一切・飲料水・酒類、電気及び水道用具・炊事用具・食器類、

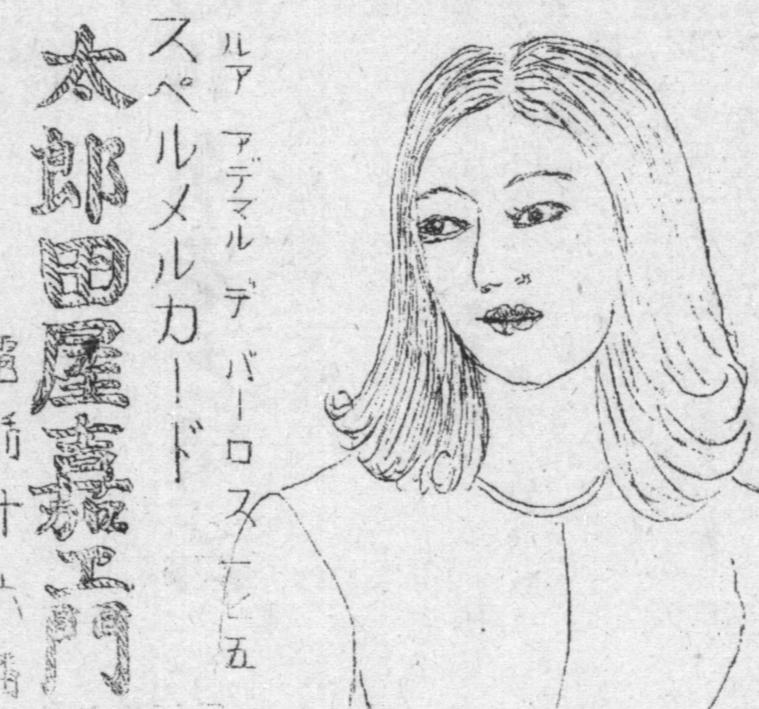
台前用具、陶磁器、金物、ガス等々、

日用品なら何でも揃う店！

郵便局の遠い方のために、店頭にコイン変換機を設置しております。切手も用意してありますから御利用下さい。

SUPER MERCADO TARODA

Rua Adhemar de Barros 175, Fone 16 Bastos E.S.P.



スベルメルカード
ルア・ア・テマル・デ・バーロ・ヌービ

電話 十六番

太郎屋商店

スベルメルカード
ルア・ア・テマル・デ・バーロ・ヌービ

電話 十六番

太郎屋商店

スベルメルカード
ルア・ア・テマル・デ・バーロ・ヌービ

電話 十六番

FLORA & BASTOS

T.MORIMOTO & FILHOS LTAD.

Rua Duque de Caxias 524, C.Post. 171, Fone. 29

生活の安定に備えて果樹園造成を

園芸に関する苗木なり体感して居ります

花木・休憩園・庭園用・生垣用・植林用・

盆栽用・ボケ・ソジ・シダ・モクレン・サクラン・

森元苗木本舗へ

電話 二九番

敵方の地域へも実弾が飛んでまねばならぬ。日本のような逆選には清廉だとされていても毎回選挙違反で検挙される者が多い。

バストスは選挙区としては小さい地域だし、それほど大きな話もさかないので幸いだが、どなたがブレフェイトになろうとも、バストスの繁栄と秩序のために愛郷の実績をお示し下されは結構であると考

○同じ今年の十一月、アメリカ合衆国でも大統領選

等が行われる。ニクソンの副大統領として昇格した
フォード大統領は、二年そこそこで物足りぬと思
い、共和党から立候補した。

片や民主党の候補は力

片や民主党の候補はカーター氏。民主党ウイルソン元大統領以来しばらく共和党に押されこしたが、今度は政権を奪回せねばならぬと大張り切りであるが、新聞で見ると、ギャラップ調査によると、昨今の形勢では、カーター氏43%。フォード氏37%で、フォード氏の方がいくつか歩がわるいようだ。

フォード氏は保守政治家で、アメリカ民家の好み型であるが、大統領の切れ味としては二流だというこれまでの実績から印象を与えてしまつたというのである。

力
タ
ト

色と全くちがつた前味があるので、これが魅力となつてゐるのであろう。

氏の方がダメンするかも知れない。
村の送事とちがつて、大国アメリカの大統領選挙
ともなれば、ギャラップの調査といえども、ひつくり返える可能性があるので、しょいよ^よ益をあけろ近
は、何とも予測は至難である。

日本のロツキード選挙も十二月一はいに行われるだろう、解散を三木首相は自分の手でやる決心らしい。臨国会（九月中旬には実施か）を指掌して、重要法案を成立させ、その後直ちに解散の予定だというが、反三木派では、直ちに三木首相退陣を迫りつもあるので、どのような結着がつくものか、判明しない。いずれにしても、自民党全体としては、ロツキードの灰をかぶつてるので、十二月の選挙には、だいぶ難儀をする」とだろう。

勿論結果を予測することは困難だが、専門家の診察によると、大体自民党は、どうやら過半数をとつて政権担当者になれるだろうと云つてゐる。自民党から、ビーナツをもつた人もあるが、田中角栄氏のようには、仔分の多い親分として、政治献金として消費したのであろうから、ワイロであるか、どうかは、今後の裁判の進行を見なれば、結果は不明であるが、今度の選挙では、一番不利な立場におかれただけである。

系

四

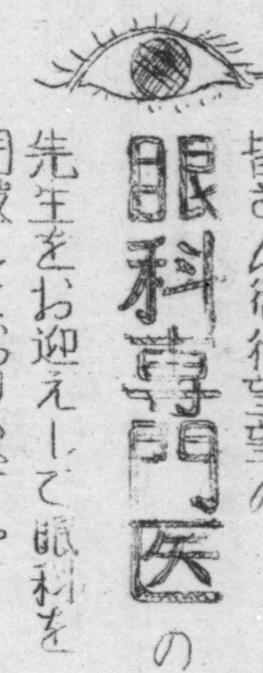
国内の郵便料金値上がり

ブラジル郵便電信公社では去る九月一日から全国一せいに国内郵便料金を平均一八、七三%値上げをした。それによると、これまで七〇セント・ボスだった封筒（二十グラムまで）は八〇セント・ボス、二〇g以上五〇gまで一、五〇Cr. 五〇以上一〇〇まで二・〇〇Cr. 一〇〇g以上二五〇gまで四Cr. 二五〇g以上五〇〇g以上八・〇〇Cr. 五〇〇g以上一・〇〇〇kg以上一・五〇〇kgまで十八Cr.

八又ト又郵便局

病院古文書

皆世人所待望望



開設しております。

海野勲先生

バストス病院

卷之三

週刊南米と星名

故輪胡復干郎代

星名は常に半争的な強烈な戦闘を要求していたり見え、そのためでもあろうか、賭博も好きであったが、特にカーリード博奕のような敵と相対して、これに全精力を傾注し、互いに胡麻化をまいと呼ぶ。ふみこみ乍ら、そこに一瞬の隙を許さぬものをなんどとにかく四、六時中是が悲か、斃すか斃されるかの二途に生き、微温的なことは太嫌いで、一匹の狼にも獅子は渾身の力を注ぐと云つ其の能度を以ってした。

或る時星名と彼は一週刊雑誌の照写印刷をやめて
した、「星名さん、バナナを奢らんか?」「ウン、
奢ってもよい。時に君は何本食べるか?」「はい、バ
ナナなら三十本食べますよ」「これは面白い、本当
か?」「本当ですとも」「よし、男だな!」「男です
とも」如何に男でも三十本食べる自信はなかつたが
、星名は仲々奢らないし、それに言葉の調子でそう
した掛けになつて仕舞つたに過ぎぬ。

「よし、それでは賭けよう。男子に二言はない筈だ。
若し君が三十本食べたら、バナナ代は無論僕が払
い、其の上十ミルやろう。その代り食べなんたら反
対だぞ。さあ、十ミル宛出した」

と二人の二十ミルを立ち台人の鹿野に渡し、バナ
ナは第三者の家主の娘に頼んで買って来ることにし

した。これは大変なことになつたと彼は閉口したが、今更仕様がない。せめて家の娘が小さなバナナを買つて来て呉れればよいかと、それのみ怠じていた。豈図らんや、得々として抱え込んで来たバナナは、見るも悲惨な程大きなものであった。「まあ食べた」星名は三十本を数えてそこへ山の俎く積んだ。

「星名さん、時間のことは定めてなかつたですわ」

一本二分として、一時間はかかりますよ」

「よからう」と、星名は懷中時計を取り出した。

彼は北米に居た頃、賭をして林檎を半箱ほど食べた経験を思い出し、塙をつけて食うことを忘れないだ。斯くて二十五本までは兎も角食い終つたが、残る五本が容易でない。鹿野は彼が眼を白黒しきる様を見て

「オイ、止めろよ、十ミルは俺が出しこやる」と命懸けの彼を制したが、星名は、

「降参か、参つたらその二十ミル二つちへ寄こせ」と爽快げに號めていた。「赤だ約束の時間ではないですよ」と、彼は塙を一掴み嚥下して隊々と指もて喉へ押し込み「百里を行くものは九十九里を以て一里となす、どうです星名さん」と彼は最後の一本を呑み終るのであつた。これには流石の星名も驚いた。

「恐心々々、百里を行く者、それ十九里を以つて一里となすか」快く二十三ミルを彼に渡した。星名の性格の一端は石に板つても窺えるが、果しことの將來は如何になり行くであろう。

日伯新聞時代

とかくする中、金子の準備は出来た。

「星名さん、お話して置いた通り、私は金子の方へ参ります」

「越々新聞が出るか、謄写版かね?」「いえ」「では活字か」「いえ」「はてな、見当がつかんな」よもや石版刷りの新聞とは星名も気がつかなんだのであつた。

金子は苦心惨憺の後漸く印刷機の作製に成功して大正五年八月の天長節(三十一日)に「日伯新聞」第一号を発刊したのである。編集は初論坡が担当し、初号の一面には黄菊、白菊咲き乱るる色刷の下に、時のサンパウロ總領事、松村貞雄の一家風をなす熊筆「君が代」の文書を以て奉祝した。

こうした訳で混沌たる一万五千の在伯同胞間に貧弱ながら、これら二つの言論機關が若干の主張を以て臨むのであつた。

日本人町コンデ街も追々人が増えて賑かになり、サントスには初めて醤油の醸造を開業する者も出来て来た。日伯新聞社は地下室にあつた。表の部屋が工場兼編集室で、其の次ぎの一室に金子の家族と彼が寝起きした。移民の初期に底わしい貧困窮屈の生活ではあつたが、希望に輝いていたのであつた。

隣りの続きの地下室にも二、三家族の日本人が居り、その一人は曾つて砲兵であつたが、サンパウロ州の傭兵となり、而も教官格として市内を堂々と乗廻わしていた。其頃の日本人社会には常識では考えられぬ滑稽な事柄が次から次へと繰り返えされた。

その中の一つを書いてみると、或る時此の地下室の新聞社へ馬賊の如く駆け込んだ男があつた。「金子さん、隠して下さい」と寝室にかけ走り入り、そこから更に裏庭へ抜けて便所の中へ逃れた。間もなく息忙わしく後を追うて来たのは、中午の一伊太利女であつた。

「池田を出せ」と怒鳴り立て、寝室まで探しめたが、見つからないので、急いで駆けながら帰つて行

った。此の池田というのは、もと満州で名の知れた馬賊の頭目をしていたが、ある経緯から南洋に渡り、更に此のブラジルまで流れこ来たのである。年四十を越えていたが、非常な好男子で、年よりは十も若く見え、これがかつて馬賊かと疑われる程であつた。ブラジルでは馬賊も暮しか立たず、そこで考え出したのが按摩と骨接ぎであつた。恐らく彼が柔道を心得て居たからと思いつきだらう。

池田はブラジルの新聞に堂々と広告し、通訳つき得意先を廻っていた。その得意先の一人に伊太利人の赤亡人があつた。この赤亡人は貸家など沢山持つて居り、十六、七の娘一人という淋しい暮しがあつたから、一流のホテルに間借り住しをしていた。

池田を好いて毎日のように呼んでいる中、按摩が過ぎて遂に馬賊は捕虜となつてしまつた。池田は歓会を見て逃げ出そうと考えていて、後家さんの資産に未練が残つて、ついそれも果し得なんなのである。池田はブラジル語を少しも解し得なんだし、又習うともせなんだ。赤亡人は池田がブラジル語を語さぬのを、もどかしいと云ふよりは市内の日本人町あたりで國者の女と出来合いはせぬかと、そなが

お知らせ

第一回パウリヌタ のど自慢大会

出場歌手

トッパン・バストス

アダマンチーナ

期日 九月十八日(土)午後七時
場所 バストス日伯文化協会総合会館

主催 バストス音楽クラブ
後援 バストス日伯文化協会

心配だったのである。痴情喧嘩は絶えず続いた。池田の知つて居る、ブラジル語は唯一語あつた。それはエステ、カシヨーロ（此畜生）と云う事だけであった。未亡人は堪らなくなると、日本人の通訳を呼んで来て、池田の云い分を聞くのであつた。通訳が仲々要領を心得て居り、二人の喧嘩のお蔵で洋服を新調したり、靴を買つたりした。夫婦喧嘩は大も食わぬと言うが、池田の場合は大も食つた。

今日も今日とて、彼女が電車に乗つたら前方に池田と日本人の娘が仲よく話をして居たと云うのである。それで未亡人は池田の後をつけて来たら、それと気付いて池田は娘と別れて徐行の電車から飛びおりた。これを見た未亡人は怒駄天をぬき、池田を逃かすまいと慌てて下車をしたら転んで舞つた。その間に池田は逃げ失せたが、確かに此の地下室へ飛び込んだのを見たと言つて暮であつた。馬鹿の頭目も此の伊太利馬には乗りこなせなかつた訳である。

週刊南米に於ける星名の筆は鋭く、且つ一種の毒さえあつたので、頃事館筋や移民会社の人々に人気がなかつたと云うより、むしろ恐れられていた。日伯新聞の方は何せよ若い手合の事であり、それに金子は通訳あがりで、地方に知人も多かつたから、自然「週刊南米」に比し評判がよかつた。金子は新聞が出ると例のマカロン屋は全く忘れてしまひ、忠心工場に併いていたが、そのうちサンパウロ郊外の宅地完り出しを始めた。外に博言博士の加藤順文介を入れ、葡萄牙語講義録を出版して収益を計つた。最初の数ヵ月は、金子と彼は心を一にして愉快に仕事を進めていたが、妙な事から金子は次第に独断的になり、彼に対して極めて不可解な態度を取るようになつた。金子の性格が然らしめたものか、それとも他に理由が存在したのか、彼にもよく理解出来なかつたが、とにかく当時の前後を考えて想像し得らるる事柄に二つあつた。

一つは子供の死であり、他の虚名に由来する金子の不安からであつたと思われる。金子には三歳になる男の児が一人あつたが、扁桃がもとで高度の発熱が四、五日続き、遂に肺炎の症状を来たした。夫妻は勿論彼もまた昼夜兼行でその看護に当つたが、病勢は思わしくなかつた。

或夜流石看病疲れで三人共呑れ知らず睡魔に落ちたが、ふと彼が眼を覚ますと、金子は突然寝台を跳ね起き、あらぬことを口走りつつ何ものかを追う手つきで、部屋の壁に歩み寄つた。

「おい、金子君、どうしたんだ？」

と、彼は不気味の感に襲われて、大声を二、三度発すると金子は獨つきか吾に返つた如き願をして、「おゝ、今死んだ母か迎えに来たんだ」と汗をびっしょりかいていた。その瞬間二人が氣のついたのは肺炎の子供であつたが、子供は眠れる母に抱かれて既に息を引き取つていただのであつた。この事あつて以来金子は惱々として樂しまず、妻に対しても極めつけ不敬であり、時々「子を産むばかりが女の能ではないぞ、育てることを知らぬ奴は母じやないんだ。産むだけなら獸の方が余程上手だ」と当たり散らした。

金子は非常に子煩惱であり、実は既に三人もあつたのだが、子供運が悪いのか、一人も育たなんだの

訪日御挨拶

私達この度び、

永の念願でありました訪日に恵まれ、来る九月十三日ビラコツホス空港より

出発いたします。

知友各位には過分な御饋別を戴き、又ウニオニ区婦人会からは盛大に壯行の宴をお催し下され大変ありがとう御座いました。在日二カ月の予定ですが、留守中は子供達が何かと御世話になりますが、よろしく御願い申上げます。誠に失礼とは存じますが、紙上を以つて御礼と、暫くお別れの御挨拶に代えさせて頂きます。

一九七六年九月十三日

栗田実
千宇

金一封也
御禮

去八月十五日、御母堂故小野希ふ様御遊の節香奠
送してご前記の御寄附、厚く御礼申上げます。

小野清志様
バストス明老会

である。この様なことが金子を勘からず、いらだたせている専門へ、何秀新聞といつても多寡の知れたものであり、従つて社長より筆を執る彼の方が一般から話題の中心となつていたことなど、頗る面白くなかつた様であつた。而も北米から來た彼は在住移民とは直接何う關係はなかつたに反し、金子は耕通訳などして一部からうは兎角の凡評も立てられ、併つて官辺その他より必ずしも良し評判ばかりではなかつた。こうした空氣が金子にとり甚だ好ましくなかつたは勿論で、彼に悪意はないまでも、自然その存在を、うとましきものと考えたに無理はない。
この調子では永遠は到底難しいと思つた彼は、翌六年の初め

「この共同事業は永続性がないと思うから、二人の仲の甚だしき裏切りを生じない前に僕が退こう。然しが筆を執るものがないと困るから鈴木君を入れてはどうか、実は大体了解はつけてある」と金子にきり出した。

「ウム、どうか。然し君は止めから何うするか」「僕は独り者だから心配はない。サンパウロにほんは、君の為に面白くないと思う故、遠くマット、ゲ

ロッソ州へ飛ぶ積りである、別に当のあろ訳ではないが、若いうちに歩けるだけ歩いて見ようと考えたのさ」

この話で金子も安心し、隠便に彼は日伯新聞を退く事となつた。

編集の後任たる鈴木は其の頃パウリスタ線のとある耕地に書記をしていた。二年程前に彼が宮崎の梁山泊に寝起きしていた頃、或曰鈴木はじつになく、元気でやつて来た。二、三十枚もある札束をズボンの衣嚢から掘み出し、歯の力い口に泡を吹きながら、得々として語る所によると、昨日は十里もあるコチアのカンボを徒步で横断して来たら、途中で力トリックの坊主に会つた。徒然のまま四方八方の話を続けているうち、

「この辺の土地はみな拙僧のものである。こうして遊びさせておいても無益故、お前の國のものでも入れて馬飼者でも作つてはどうか、きっと儲かるに相違ない。収穫までに必要な資金は拙僧が借せて進せよう。借地料は歩合で、馬飼者を貰えればよろしい」と鈴木を通りした。鈴木はブラジル語が上手なばかりでなく、外人を説き落とす天才を持つこいた。何の苦もなく話が通じ、此の坊さんは途中で会つた見す知らすの鈴木をその夜泊めて御馳走したのみならず、若干の貢金さえ快く与えたのであつた。

そういうわけで、鈴木は明日にも出発してガタバラ耕地に至り、平野の斯から數家族の移民を連れて来るのだといふことであつた。コチアの馬飼者作りは實に鈴木と此の坊さんの合作を晴矢とするのであって、例えそれが鈴木自身の飯の種であつたとは云え、後進の徒は舊とその由来を知り感謝すべきだが、鈴木は其の後又よからぬ癖を出し、遂に罪なき実弟を一ヶ月も未決へ収監せしめる様な不付木をしきし、さすがに居たたまらず、何処かへその姿を消して仕舞つた。

そして半歳余りも田舎に隠れ、人の鳴の薄れ行くを待つていたのだが、其の間に鈴木の懇意な彼や金子が「日伯新聞を出したのを知つて、たまらなくなつたのか、或る時彼に現在の生活を書き送り、サンパウロの様子を尋ねて來た。斯した關係から彼は誰も知らぬ鈴木の所在を知つて、鈴木か又新聞社などで筆を執り乍らゴロゴロするのを好きなく金子を説服したのであつた。」

マツト・グロッソ州遊_言

さて彼の飛んだ所はマト・グロッソ州カンボグラシで、サンパウロ市を西北に距る千二百キロ、二千里の平原に立つ小さな新らしい田舎町であった。此の鉄道はブラジル連邦の經營に属し、国防の理由で布設され、何等生産のない南部マト・グロッソ州八百キロを横断していろ。カンボ、グラントデは約中央に当つているが、この鉄道布設は實に日本人工夫の手になつたもので、アラサツーバルは第一回及び二回移民の耕地開拓組から憲国へ流れた秘密移民がセッセと軌道布設して来た。そして此の工事はカンボ、グラントデより二駅手前のリガソンと言う處で連結したのである。

お知らせ

一九七五年度、NHKの

紅白歌合戦

お待かねのヒ五年度紅白歌合戦のフレームが到着いたします。バストスは混

中央区・九月二十一日(火)午後八時より
セント・九月二十二日(水)午後八時より

入場無料 場所：綜合会館

主催 外務省NHK海外総局共催

後援 バストス 日伯文化協会

中東戦争・石油危機が露すれば〇〇次 の日本人が死んでしまうですか？

問題小説「油断」の作者(堺屋太一氏)に聞く

四年前の昭和48年秋に起つた「オイル・ショック事件」を全く忘れてしまつた人はいなしだろうけれども、それが日本人の人たちにとって、どれ程大で、深刻な事件だったかを忘れてはなかろうが。石輸入出来なくなるといふ事態は、実はオイル・ショックが起つたときと全くかわらない状況で、たゞいま明日にでも起り得る。力プラン教授の予言やドルの高騰現象、昨年末のゲリラのOPPEC(石油輸出国機構)会議襲撃事件のような中東諸国内部での紛争激化の兆などみると、むしろ48年当時よりも突然、石油が断たれる可能性が高い。

石油がなくなれば自動車や石油ストーブが使えないくなるだけと思ったら大間違い。電気も止まれば水も供給ストップ・するといつた私たちはどうなるのか。もし、明日中東にトラブルが起り、石油基地や輸送パイプが爆破されたとすると、その修復に200日、日本へ石油入荷が止まるとなれば、恐らく三〇〇万人が死ぬだろうという答えをコンピュータが算出した。そのばう大な資材を土台に「油断」という警告の書を出した某中央官長役人、堺屋太一氏(ベンネットム)。週刊誌「女性自身」より

○200日石油が止まるとの結果にみんな眞青
堺屋氏が小説「油断」の起稿は昭和46年の終り

ころだという。すると、48年末の前からで、脱稿が10月、印刷を始めようと思ったところに本物のオイルショックが起きて、ちょっと待ってくれということになつたのである。

事態が事態だけに混乱をおおることにでもなつた大変だというので、それで一年になつて、みんな石油危機なんか忘れた顔をしていろいろで、そろそろ出したらしいんじやないかといふことになつた。実は45年、万博の年にテヘラン会議が開かれてOPECとメシヤース(世界的規模の石油会社)との間で石油値段を上げてくれれば、石油を輸出しないと云い出しました。メシヤースの方では「あんなこといつころか、そんなことしたら彼らの方が先きに参るのではないか」として調査をしました。すると、産油国でもお金があつて、なかなか参らない国と、早々と参る国があるが、先進輸入国でもそれがある。それを両方並べて調べてみると、いちばん先きに参るのが日本だとわかったんです。仕方がないというので、それまで1バレル当り1.65ドルだったのを2.25ドルに引き上げたんです。どこで私たちは日本か一番先きに参るというけれども、本当にどのくらい困るか一度、キチソと調べてみようとした。その時は小説を書くつもりもなかつたし、それほど深刻な結果が出るとは思つこしかつたんです。ところが、約一年半かかって集めた資料を分析してみると、なんと、日本人は三百万人が死んで、財

産の約七割が失なわれるという驚くべき結果(第二次大戦で日本の被害総額と同じ)が出てしまつたんです。ただお国の予算は一錢も使つて居りません。コンピュータにかけてみたら、アッと驚くどころか、真青になりましたよ。みんな、もちろんいろんな間違いもあつたのですが、その間違いを修正していく過程で、思いがけない事実が出てきましたね。それは二百日石油が止まると、人が死ぬということです。みんな会社が困る。産業が倒れる。あるいは不便になるということは予測していた。具体的に云うと、中東の石油が止ると、日本の石油供給は今日の三割しかなくなる。

この輸入量は昭和38年当時の量にあたる。それならば、日本人全員の生活水準を38年当時に落せばいいのでは、と誰もが思います。ところが、どうなんなくして、バソソと生きるか死ぬかの問題にならんんですね。三百万人といつても、一度に死ぬのではなくて、経済困難と社会混乱で死ぬのですから、その10倍、三千万人の人間が生死の境をさまよつて、その中で運と体力の弱い人が三百万人死なわけですから、社会的影響はもつと大変です。

ガス、電気の文化生活がノーリックに

たとえば、38年にはプロパンガスを使つていった家庭が三百万户しかなかつた。今では六百五十万戸ある。当時炭、薪を使つていた家庭に今、それがなし、石油が止つたからといって、薪や柴が急に産出できるものではないし、住宅そのものも炭や薪を使うように出来ていない。だから先ず食料の煮

PREFITURA MUNICIPAL DE BASTOS Estado do S.Paulo

AVISO DE DÉBITO - INCRA - 1976

A PREFEITURA MUNICIPAL DE BASTOS e SINDICATO RURAL DE BASTOS, levam ao conhecimento dos Senhores Proprietários de Imóveis Rural, que os avisos de débito, referente ao exercício de 1976, acha-se em cobrança no Banco Bandeirantes S.A (agência de Bastos), com vencimento em data de 29/10/76, após esta data, os recibos que não forem quitados, serão devolvidos para o INCRA em São Paulo.

Solicitamos aos Srs. proprietários que procurem fazer o pagamento até a data acima referida, para evitar complicações futuras.

Informamos ainda que o INCRA enviará a esta UMC avisos de débitos para os proprietários que não receberam os avisos, nos casos de alteração cadastral e outros assim que rechermos a 2ª etapa, faremos os avisos de débitos chegarão as mãos dos interessados.

Bastos, 08 de setembro de 1976.
Alguerdo Paskakulis Chefe da UMC.

期限切れの徴収書は聖市インクラ(農地改革院)に返送しなければなりませんので、後日の紛争を避けるために、納入期日を厳守されんことを切望いたします。

尚、地権の変更、その他理由によつて、このたび通告がなかつた方々へは各人のお手許に徴収通告書が行くことになつて居ります。

一九七六年 九月八日

バストス市役所徴税課
アルゲルド・バスカクリス
バストス農村シンジカツト

農村地主各位

シチュアント 諸彦に告ぐ

一九七五年度のインクラ(農地改革院)の料金徴収書類が当市バンデランテスエコメルシオ銀行に来ていますから、本年十月二十日までに納入

願します。

お知らせ

老人のどじまん

民謡・端唄・浪曲・舞踊・その他

演芸一切

(出演者には、出演賞を進呈いたします
ぞくぞく御申し込み下さい)

期日 来る十月十七日(日)夜七時半

場所 バストス綜合会館

申込所 島本写真館

メ功 九月末日まで

出演資格 六十五歳以上

主催 バストス明老会
後援 バストス日伯文化協会

ガス、電気、水道が止まれば、家庭生活をはじめ人間の経済活動がいきさいでなくなります。ちょうど、電気が止ると、熱帯魚が生きていけなくなるのと同じような事態に陥るわけです。当然、週刊誌も新聞も廃刊になります。石油ショックのときでさえ紙か不足したほどだから、ニュースもテレビとラジオだけだが、そのときも電気の使用制限をしたが、どのときの状況はどうであつたかといふと、明確に云うと、石油の供給はほとんど減つてはいません。アラブ側が輸出制限をした期間が短かかたから、心理的な影響ぐらいですみました。それでもトイレットペーパーとか洗剤とかさまざまなバニックが起きたから、二百日も石油が途絶えると完全なバニック状態が起ころうでしたよ。二百日という根拠はOPECへ元進国の経済開発協力機構)が出した日数で、石油基地や、パイプラインの爆破なんかの復旧を含めて二百日間石油供給が止ることを考えて、国内に石油を備蓄が必要だが、そのバニックが起らない限界備蓄量は九十日間の備蓄が必要です。いま、平常ベースで六十五日やういだから、現時点では、中近東に紛争が起つないことを祈ることと、緊急に石油をためることより外に途はないでしょう。

住民運動と備蓄量——地熱発電への期待
ところが、備蓄用のタンクが作れない。理由は二つ、住民運動の反対と、石油会社の赤字です。石油会社は一時儲けたんです。ところが今は半年で三千億の赤字を出している。原油が上った割に製品価格

行員募集

左記の条件にて男女行員を募集いたします。

一、年齢十七歳以上にて身体強健なること。

一、商科在学中又は大学在校生。
一、確実なる身許保証人を要す。

委細は本人直接南銀支店まで
お出で下さい。



BANCO AMÉRICA DO SUL S.A.

南米銀行
バストス支店
高橋

SUL AMÉRICA CAPITALIZAÇÃO SA

スール アメリカ カピタリザソン株式会社
Resultado do sorteio do mês de AGOSTO/76
DEF — EQP — VJD — PGC
AXM — VDM —
Próximo sorteio dia 30/09/76.
八月末の抽選に依る当選組合せ文字は
八月の通り。尚次の抽選日は九月
三十日です。

スール アメリカ
カピタリザソン
株式会社
代理人
パスカル
クリス
バゲル
アルド

があげられないからです。それにちょうど、水害で
タンクのオイル流出事故があつたりして、タンクの施設に地域住民の反対が非常に強いんです。
住民運動ぞれ自体は意義あるものですが、問題を考えるとき「経済成長か自然保護か」という考え方でなく「何かが起つたときの安全性」ということも考えて欲しい。原子力発電もそうですが、「それがないことによる危険」これは大手な話ですよ。
今日の考え方には日本人全体の生存を今後、どう
守っていくかという観方が欠けていますね。だから
もし、中近東という外国に紛争が起つたら、それには手のつけようがない日本でバニックが起きると
いた結果を呼ぶわけです……。

以下次号へ

Aliança Renovadora Nacional
ARENA 1

AMOR E TRABALHO

Para Prefeito Shigezuki Tyoshima
Para Vice Prefeito Natalino Chagas

VERADORES

Abel Alves Primo
Benedito Lourenço Cabral Filho
Carlos Veronezi
Claudino Clementino Bernardi
Eribaldo Vieira da Costa
Etna Nuti
Expedito Ribeiro
Francisco Pereira da Silva
Ibsuo Morishigue
Jorge Hanada
José Adoão Filho
José Rodrigues da Silva
Juracy Pereira dos Santos
Lourival Clementino de Moronha
Luiz Kiyoshi Nagahashi
Luiz Marcuzzo Neto
Minoru Sasaki
Valdemar Pereira da Silva
Waldomiro Olavo Pereira
Washington Kazuo Nozawa

"SEUS IDEIAS SÃO NOSSOS IDEIAS
POIS SOMOS IGUAIS A VOCES"

長野県人会ナゾー 第五十一号
(一九七六年九月一日)

(七四三十九日) アメリカ建国を記念して長野県と姉妹州のノバヌーリ州へ茶室を寄贈する、ことになった。八月下旬ニスヌーリ植物園内の日本庭園に建てられることになった。松本市内の神社の御柱を使つた杉や桧で出来こしん。

○木曾馬を連れて二〇〇キロの旅(八月三日)
強い身体と忍耐力を養い、協調精神を育てる目的
下段右へ

求むお手伝さん

未婚者で、住み込みのできる方
家事一切の責任を持つ、一世きる方
給料二十一、〇〇〇・〇〇クリヒロス
当方の家族五人(子供三人・十三歳、
十一歳・生後二ヶ月)
住所 ピラマリアナ区ジヨルジ・チピリッサ街
九三三番地

(元日本病院より歩いて三分位)

御希望の方は左記へ御連絡下さい
谷口 つね子

FABRICA de GRANITO

Av.Rio Branco % C.Post.23. Fone 515
ADAMANTINA E.S.P.

大西文吉 郵函二十三番
電話五一五番

大西石碑工場

水口商店
日本式及ブラジル式
墓 碑 記 念 碑
胸 石 像 白 も ち 白
石材美術彫刻類一切製作
古い墓の修理もいたします

につくられた金沢市湯浦の山岳隊(中・高校生)三十二人(内女子三名)が同地方で盛んな馬の飼育のため、木曾馬を購入し、馬を連れて木曾閑田村より岐阜県を通り、石川県に入る山道二〇〇キロを歩いて八日と日から九日間で故郷に到着する予定。
○長野県、あす滿百年(八月二十日)
長野県はあす二十一日現在の行政区域となつて満百年を迎える。明治九年八月二十一日長野県と策摩県が合併し、現在の行政区域になり、当時人口は、九十五万であり、現在は二百二万で、二倍以上になつたわけ。
○若月駅長に「シナイナ、シナイナ」(八月一日)
七六年度「地域社会指導力」部門の受賞者に佐久総合病院(ブラジルの研修員が世話をなつている)院長若月俊一郎氏が選ばれた。金メダル、表彰状の外に一万ドルが贈られる。同實行飛行機事故で死亡したフライツ・ビン第五代大統領マグサイサイ氏を記念したもので、各分野で優れた業績を残したアジアの個人又は団体に授賞しているものである。
○全国高校總体開幕(八月二日)
「自然と友情と躍進」をテーマにした五十一年度全国高校總合体育大会は一日長野市の市営陸上競技場に、皇太子殿下御夫妻、浩宮さまをお迎えして午後四時から総合開会式を行い、開幕した。
二万の観衆の見守るなかに全国から集つた三千の若人の入場式が行われた。

